

定期作況報告

(平成 20 年 6 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

5 月下旬から 6 月中旬までの気象は以下のように推移した。

5 月下旬：平均最高気温が 11.1℃ (-3.8℃)、平均最低気温が 4.4℃ (-1.9℃) とそれぞれ平年より低かったため、平均気温は 7.4℃ (-3.3℃) と平年より低かった。降水量は 39.5mm (127%) と平年よりやや多かった。日照時間は 31.7 時間 (55%) と平年より短かった。畑地温は 7.8℃ (-1.3℃) と平年よりやや低かった。

6 月上旬：平均最高気温が 18.7℃ (+2.5℃)、平均最低気温が 9.2℃ (+1.8℃) とそれぞれ平年より高かったため、平均気温は 13.7℃ (+1.8℃) と平年より高かった。降水量は 15.5mm (64%) と平年よりやや少なかった。日照時間は 60.7 時間 (110%) と平年並だった。畑地温は 8.9℃ (-1.4℃) と平年よりやや低かった。

6 月中旬：平均最高気温が 16.7℃ (-1.1℃)、平均最低気温が 8.9℃ (-0.9℃) とそれぞれ平年よりやや低かったため、平均気温は 12.6℃ (-1.1℃) と平年よりやや低かった。降水量は 24mm (136%) と平年よりやや多かった。日照時間は 39.7 時間 (85%) と平年並だった。畑地温は 11.2℃ (-1.2℃) と平年よりやや低かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 11.1℃ (-1.0℃) と平年よりやや低かった。降水量の 3 旬の合計は 79mm (108%) と平年並だった。日照時間の 3 旬合計は 132.1 時間 (83%) と平年並であった。畑地温は 3 旬とも平年より低いかやや低かったため、3 旬の平均は 9.3℃ (-1.3℃) と平年よりやや低かった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、降水量、日照時間、畑地温はともに平年並に推移している。

a. 気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	7.4	10.7	△ 3.3	13.7	11.9	1.8	12.6	13.7	△ 1.1	11.1	12.1	△ 1.0
平均最高気温 (℃)	11.1	14.9	△ 3.8	18.7	16.2	2.5	16.7	17.8	△ 1.1	15.4	16.3	△ 0.9
平均最低気温 (℃)	4.4	6.3	△ 1.9	9.2	7.4	1.8	8.9	9.8	△ 0.9	7.4	7.8	△ 0.4
降水量 (mm)	39.5	31.0	8.5	15.5	24.2	△ 8.7	24.0	17.7	6.3	79.0	72.9	6.1
降水日数 (日)	6	4	2	2	3	△ 1	4	3	1	12	10	2
日照時間 (hrs)	31.7	57.5	△ 25.8	60.7	55.0	5.7	39.7	46.5	△ 6.8	132.1	159.0	△ 26.9
平均畑地温 (10cm, ℃)	7.8	9.1	△ 1.3	8.9	10.3	△ 1.4	11.2	12.4	△ 1.2	9.3	10.6	△ 1.3
最多風向	ENE			SW			ENE					
平均風速 (m/s)	1.6			1.7			1.8					

注 1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～6 月 20 日)

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	584	127	266	477
平年	597	142	322	507
比較	△ 13	△ 16	△ 56	△ 30

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1番草）

作況：やや良

事由：

5月下旬以降の3旬の平均気温は平年よりやや低かったが、降水量が平年並であり、かつ6月上旬の気温が高かったことから、生育は概ね順調であった。出穂始は平年並であり、草丈は平年より8cm高かった。乾物収量の平年比は105%とやや多収であった。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

出 穂 始（月・日）			収 穫 期（月・日）			収 穫 時 草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
6.17	6.17	0	6.19	6.23	△4	109	101	8

注）平年値は前6か年のうち、平成14年（最凶年）を除いた5か年平均値。

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（%）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
4,027	3,753	274	19.1	19.6	△0.5	769	735	34	105 %

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（2番草）

作況：良

事由：

5月下旬以降の3旬の平均気温が平年よりやや低かったが、降水量が平年並であり、かつ6月上旬の気温が高かったことから、生育は順調であった。草丈は平年より9cm高く、乾物収量の平年比は113%と多収であった。

以上より、目下の作況は良である。

調査項目：

草 丈（cm）		
本年	平年	比較
65	56	9

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（%）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
2,247	1,860	387	17.9	19.5	△1.6	402	356	46	113 %

注）平年値は前6か年のうち、平成19年（最凶年）を除いた5か年平均値。